

- ❶ 一致するバージョンのSystemManagerとAHMファームウェアのみを実行できます。System Manager V1.02は、事前の更新なしにV1.00を実行しているユニットに接続しません。
- ❷ System Managerアプリケーションには、AHMユニットのファームウェアファイルが含まれています。パッケージの最新バージョンについては、[www.allen-heath.com](http://www.allen-heath.com)を参照してください。

**V1.03** 2021年3月

## メンテナンスリリース

**新機能**

- コンポーネントの変更後の最新のDX168ハードウェアのサポート。

**修正**

- ID754 一部のユニットでは、リアルタイムクロックが日付と時刻を記憶していませんでした。
- ID702 最後にリコールされたプリセットは、スタートアッププリセットのリコールでは更新されません。
- ID664 プリセットを呼び出すと、ゾーンのレベルがANCで設定された最小レベルに低下することがありました。
- ID726 重複チャンネルが割り当てられている場合、IPコントローラーに間違ったレベルが表示されます。
- ID634 入カステレオ構成を変更すると、ソースセレクターで誤ったオンレベルが適用される可能性があります。
- ID631 ゾーンステレオ構成の変更後、スピーカー処理で誤った状態が表示されることがありました。
- ID627 一部の処理ブロック間を移動すると、モニター出力でオーディオクリック音が聞こえる場合があります。
- ID374 AR2412に接続されたdSnakeAB168またはAR84エキスパンダーをホットプラグすると、AB168 / AR84エキスパンダーが正しく機能しなくなる可能性があります。
- ID710 IP6の[View]ボタンは、IPコントローラーのセットアップとシミュレーターに表示されませんでした。

他のいくつかの修正と改善。

**既存の問題**

- ID52 GX4816に接続されたDXエキスパンダーは、SystemManagerソフトウェアで「DX4」とラベル付けされている場合があります。
- ID658 Configのリストア時にアクティブなANCを使用すると、ゾーンの出力レベルが正しく呼び出されない場合があります。Configをもう一度呼び出すと、レベルが修正されます。

## V1.02 2020年9月

### メンテナンスリリース

#### 修正

- ID671 スピーカー処理設定がゾーンライブラリーに誤って保存されていました。
- ID675 ソースセクターに割り当てられたIPコントローラーは、複数のコントロールがリンクされる場合があります。
- ID635 ステレオ設定が変更された場合、Configの復元後に出力レベルが正しく呼び出されないことがありました。
- ID647 Shift + Ctrl / Shift + cmdを押しながら、[Assign]画面でコントロールグループ名またはクロスポイントゾーンの宛先名をクリックすると、システムマネージャーがクラッシュする可能性があります。
- ID691 ゾーンを選択は、特定のレベルのセンシング機能では機能しません。
- ID611, 676 モニターポイントの動作を修正しました。
- ID667, 647, 608 [Assign]画面でブロック割り当てを修正しました。
- ID603, 615, 636 一部の画面では、入力グループ名とコントロールグループ名が正しく更新されませんでした。
- ID89, 701, 703 ステレオ構成に関連するゲートとコンプレッサーのサイドチェーンに対するいくつかを修正しました。

他のいくつかの修正と改善。

## V1.00 2020年7月

This was the first public AHM-64ファームウェアとSystemManagerソフトウェアの最初のパブリックリリースでした。

### System Managerのシステム要件

#### 最小システム要件:

- 解像度1280x960
- 250MBの空きディスク容量
- 2GB RAM(4GBを推奨)
- 2GHzデュアルコアプロセッサ